

京都大学新聞

学芸部編集
京都大学新聞社
京都大学構内
4番館111号(電話)24
11号(10号)

「東洋文化」研究」誌
京都大学東洋文化研究所は、本年度の「東洋文化」研究誌の発行に、ついに決意を固めた。この研究誌は、戦前、戦中を通じて、東洋文化の研究に、重要な役割を果たしてきた。戦後、東洋文化の研究は、一時的に停滞したが、近年、再び活況を呈している。この研究誌は、東洋文化の研究の成果を、広く発表し、交流を促進することを目的として発行される。本年度の研究誌は、東洋文化の研究の発展に、大きく貢献するものと期待されている。



三大事

1. 学生自治会
2. 学生自治会
3. 学生自治会

海外出張

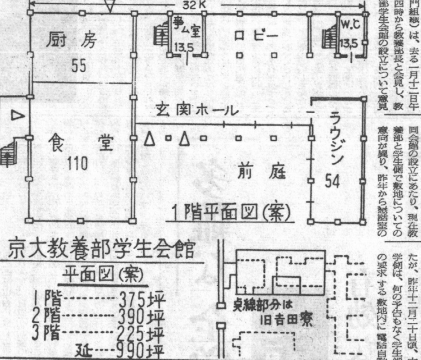
本学教養部学生自治会は、本年度の海外出張に、ついに決意を固めた。この海外出張は、海外の文化を学び、交流を促進することを目的として行われる。本年度の海外出張は、海外の文化の発展に、大きく貢献するものと期待されている。

足利文教授が十五名

本年度 三月末に一斉退官
足利文教授は、本年度の三月末に一斉退官する。足利文教授は、本学の発展に、大きく貢献してきた。この退官は、本学の発展に、大きな影響を与えるものと期待されている。

衛生工学一講座拡充

増設増員発表される
衛生工学一講座は、本年度の増設増員を発表する。この増設増員は、衛生工学の発展に、大きく貢献するものと期待されている。



大学 学生の意志疎通機関を

厚生問題対策協議会 発足する

本学学生自治会は、本年度の厚生問題対策協議会を発足させた。この協議会は、学生の厚生問題を解決し、学生生活を向上させることを目的として発足される。この協議会の発足は、学生の厚生問題の解決に、大きく貢献するものと期待されている。

敷地 現吉田寮跡に

教養部 学館設立委との意見

教養部学館設立委員は、現吉田寮跡に学館を設立する意見を発表した。この意見は、学館の発展に、大きく貢献するものと期待されている。

十三日に第一回会議

七十周年事業などを検討

本学は、本年度の七十周年事業を、第一回会議で検討する。この会議は、七十周年事業の計画を決定し、実施するための重要な会議となる。この会議の開催は、七十周年事業の発展に、大きく貢献するものと期待されている。

依然主流派が圧勝

選挙結果 民青分裂の影響

選挙の結果、依然主流派が圧勝した。これは、民青分裂の影響によるものと見られる。選挙の結果は、本学の発展に、大きく貢献するものと期待されている。

高原金橋本阿君に

同学会代議員会新役員選出

同学会代議員会は、本年度の新役員を選出した。この新役員は、同学会の発展に、大きく貢献するものと期待されている。

民青「全学連大会」も

分裂の固定化を助長か

民青「全学連大会」は、本年度の分裂を助長する可能性がある。この大会の結果は、民青の発展に、大きく影響を与えるものと期待されている。

「現地闘争を軸に」

十月全代「千名参加」

「原潜日韓共闘会議」結成

「現地闘争を軸に」の活動は、十月全代に千名参加し、「原潜日韓共闘会議」が結成された。この活動は、学生生活の向上に、大きく貢献するものと期待されている。

小説 第三回

井上光晴氏
野間宏氏
本誌では、小説の掲載を行います。読者の期待にこたえ、新しい視点からこの小説の創作に取り組む予定です。今年「文学」は、戦後の時代であり、また戦前の時代でもあります。それだけに、新鮮な文学が求められています。

選考 井上光晴氏 野間宏氏

応募資格 大学、大学院に在学中のもの(校内生に限らず)
◎校数 400字程度(縦書き)
◎校数 昭和40年3月末日 本校上
◎校数 2万円(横書き) 5千円
◎校数 京都府立五所(徳島大、京大、近大、同志社、立命館)
◎校数 (原稿には、住所、氏名、大学名、学部、学年、学年を明記のこと)
なお、返稿は本誌に属します。落稿はお断りします。

自然

2月号 中央公論社
生物物理の一新面
冬のはげま、年々増加
冬のはげまは、年々増加しています。これは、気候変動によるものと見られる。冬のはげまの増加は、環境問題の解決に、大きく貢献するものと期待されている。

経済

第11号 1964.12 冬月号
新日本出版社
東京千代田区土居町2-7

自由

2月号 140円
東京都港区赤坂新地町11 自由社

何がナショナル
インタレストか
林 健太郎
平林 たい子
福田 恒子
武藤 光朗

転機を以て経済政策 土屋 清
現代教育の問題点… 森 隆夫
日本社会の体質… 高橋 正樹
国建筆を遺究… 田畑 茂郎

文学と革命

トロンキー 選集 11号
大杉 重夫 選集 12号
1965年度刊行予定
1. 大杉重夫選集 12号
2. トロンキー選集 11号

現代マルクス主義論争

田中 大樹
日本文学 1965年
新興出版社

国民文化日記

文庫刊
200日中
新興出版社

例題 法学便覧

例題 法学便覧
例題 法学便覧
例題 法学便覧

学内問題の現状と今後

▲ 学内問題の現状と今後の見通し
 ▲ 学内問題の現状と今後の見通し
 ▲ 学内問題の現状と今後の見通し



学内問題の現状と今後の見通し

学内闘争の安全弁か

厚生問題協議会
ほしい多面的運動形態

厚生問題協議会(以下協議会)は、学内闘争の安全弁としての役割を果たすべく、多面的な運動形態を推進する方針を打ち出した。協議会は、学内闘争の安全弁としての役割を果たすべく、多面的な運動形態を推進する方針を打ち出した。協議会は、学内闘争の安全弁としての役割を果たすべく、多面的な運動形態を推進する方針を打ち出した。

多難な「全学連再建」

十月全島代
を控えて

有効な組織論の確立を

全学連再建の多難な状況が、十月全島代を控えて益々深刻化している。有効な組織論の確立が、再建の鍵と見られている。

留任運動実らず

ザワルト氏 十六日に記念講演会

留任運動の実現は、十六日に開催されるザワルト氏の記念講演会を経て、今後の展開が注目されている。

若々しいファイター

教養部委員長に当選した

小俣昌道君



若々しいファイター

学内闘争の現状と今後の見通し
 学内闘争の現状と今後の見通し
 学内闘争の現状と今後の見通し

民学同結成される

統一会議の手で十二月に

民学同結成される
 統一会議の手で十二月に

試験準備のために……

日本史	1冊
世界史	1冊
国語	1冊
英語	1冊
数学	1冊
物理	1冊
化学	1冊
生物	1冊
保健体育	1冊
音楽	1冊
美術	1冊
家庭科	1冊
総合学習	1冊

岩波書店

岩波基本六法

学習に最適の六法

総編集 末川博

40年版 ハンディになった40年版

定価据置五〇〇円

岩波六法全書

社会思想 第2版

哲学

政治学

法律学

経済学

岩波書店